

2009
スカウトスキルオリンピック
- 1級技能大会 -
ガイドブック



日本ボーイスカウト神奈川連盟

開催の趣旨

県内の多くの1級スカウトが参加することにより大会を通じてスカウトが相互に刺激しあい、さらなる成長のきっかけを与えるとともに、参加指導者に対し自隊プログラムのブラッシュアップ、見学スカウトにはスキルアップのきっかけを与えることを目的とします。

テーマ

「より高く より早く より美しく - スカウトスキル近代5種競技」

- 目指せスキル金メダル、目指せスーパー1級 -

開催日程

平成21年11月22日(日) 8:00~16:00

開催場所と会場へのアクセス

横浜市旭区大池65 こども自然公園【集合場所:芝生広場(第2駐車場横)】

電車利用の場合:相鉄線いずみ野線 南万騎が原駅より徒歩7分

車利用の場合:公園内の第2駐車場(有料)に駐車下さい



競技参加資格

神奈川県連盟所属の1級以上（11月22日時点）のボーイ隊スカウト

※ 事前参加エントリーをお願いします。

見学者

指導者、スカウト、関係者の見学は自由です。

参加費

参加費は競技参加スカウトのみ500円/人を当日会場受付に納入する。

服装と持ち物

服装：

制服、制帽

持ち物：

- ① 昼食弁当②水筒③手旗④シルバコンパス⑤ナイフ⑥軍手
- ⑦三角巾2枚⑧スカウトハンドブック⑨筆記用具
- ⑩ 交通費（南万騎が原までの往復分）⑪参加費 500円
- ⑫ その他必要な物

注意事項

- ・ 前日及び当日は検温し発熱している場合は参加せず、隊指導者に連絡すること。
- ・ スカウトのみ参加する際には事前事後に隊指導者に出発帰着を連絡すること。
- ・ 会場への往復移動時には交通安全に注意すること。
- ・ 競技中は大会実行委員の指示に従うこと。
- ・ プログラム中のケガや体調不良の際には大会実行委員に連絡すること。

大会スケジュール

時間	内容	場所
8:00～8:30	スカウト集合・受付	芝生広場
8:30～9:00	開会式・グループ編成	芝生広場
9:10～10:00	第1種目競技	各種目別会場
10:10～11:00	第2種目競技	各種目別会場
11:10～12:00	第3種目競技	各種目別会場
12:00～12:40	昼食（持参弁当）	会場内
12:50～13:40	第4種目競技	各種目別会場
13:50～14:40	第5種目競技	各種目別会場
14:50～15:20	全体交流ゲーム	芝生広場
15:30～16:00	表彰式・閉会式	芝生広場
16:00	解散	

参加スカウトをプログラム運営上5グループに分けます。

会場配置図と競技会場



受付（時間：8:00～8:30、場所：芝生広場）

- ・本部受付にて所属及び氏名を申告すること。
- ・参加費500円/人を納入すること。なるべく隊又は地区で纏めること。
- ・競技グループ（A～E）の指定を受けること。
- ・競技カード及びゼッケンを受領し着用すること。
- ・受付後は芝生広場にて待機すること。

開会式（時間：8:30～9:00、場所：芝生広場）

集合（地区別に整列集合）

開式

国旗掲揚

ソング「連盟歌」

主催者挨拶

スカウト宣誓

閉式

競技内容及び注意事項説明

競技グループ編成（A～Eグループ）

競技（9:10～12:00、12:50～14:40）

会場別競技スケジュール

競技名	救急法	たき火	計測	組立て	手旗通信
会場	芝生	きりかぶ	ドーナツ	ピクニック	ピクニック
9:10～10:00	A	E	D	C	B
10:10～11:00	B	A	E	D	C
11:10～12:00	C	B	A	E	D
12:00～12:40	昼 食				
12:50～13:40	D	C	B	A	E
13:50～14:40	E	D	C	B	A

グループ別競技スケジュール

グループ	A	B	C	D	E
9:10～10:00					
10:10～11:00					
11:10～12:00					
12:00～12:40	昼 食				
12:50～13:40					
13:50～14:40					

昼食（12:00～12:40）

午前中の競技終了後、会場内にて昼食（持参弁当）をとること。

全体交流ゲーム（14:50～15:20、場所：芝生広場）

競技終了後、参加スカウトを対象とした全体ゲームを実施します。

閉会式（時間：15:30～16:00、場所：芝生広場）

集合（地区別に整列集合）

開式

競技別評価成績発表

表彰（総合成績及び競技別成績優秀スカウトを表彰）

いやさか

講評

主催者挨拶

ソング「光の路」

国旗降納

閉式

解散

閉会式終了後、地区ごとにまとめてゼッケンを本部に返却してください。

プログラム実施要綱(スカウト版)

種目 「 救急法 」 ネーミング < どうしましたか? >		
競技場所: 芝生広場	進行担当者	県央地区 宮本
スカウト準備品: 三角巾(各自2枚持参)、筆記用具、メモ用紙		
<p>競技の進行</p> <p>・競技説明・バディ決め(5分) 「地震発生後、避難しようとして転倒した人の救護にあたります。意識ははっきりしているが、動くことができない。一人で適切な手当てを行い救急隊に引き渡してください。」 くじ引きで二人一組になり傷病者役と救助者役を交代で行います。 傷病者役になったときの、質問に対する応対についての説明を事前に行います。</p> <p>・傷病者準備(前半)(3分) 傷病者役に症状の指示書を渡し、配置について待機する。</p> <p>・競技(前半)(13分) 自分のバディを探し、状況確認を行う。症状に応じた手当てを行い、手当て終了後救急隊(救護ポイント受付)に報告してください。制限時間内に報告できない場合は減点となります。</p> <p>・採点(前半)(4分) 手当て状態を確認し採点を行います。</p> <p>以下、前半と同様</p> <p>・傷病者準備(後半)(3分)、競技(後半)(13分)、採点(後半)(4分)</p> <p>・後片付け(5分)</p>		
<p>競技ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持参した三角巾及び受付にある必要な資材を用いて手当てを行う。 ・手当てが必要な個所は2か所。部位及び症状については傷病者へのインタビューにて確認する。 ・手当て後の搬送は不要。救助者のみが報告してください。 ・けがの内容は下記の2つの組み合わせ 右下腿部の打撲、右前腕の打撲、右鎖骨の骨折、左下腿部の擦り傷、左前腕の切り傷、額の切り傷(打撲は骨折の手当てを行う。副子は適した資材を選んで使用する) 		
<p>審査基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限時間以前に完了した場合は加点 ・制限時間を過ぎた時点で完了していない手当てについては無得点(減点) ・三角巾による包帯法の正確さ(結び、末端処理を含む) ・ガーゼが正しく使用され、固定されているか。 ・骨折/ねんざ箇所は確実に固定されているか ・正確な情報が収集できているか ・傷病者に対する気遣い ・傷病者に関する情報収集 ・傷病者役になりきっているか(真剣に対応しているかも審査対象とします) 		
<p>【備考】スカウトハンドブック、「ボーイスカウト救急法」、「赤十字救急法講習教本」などに掲載の三角巾による包帯法及び骨折固定法の例を参考にして下さい。</p>		

プログラム実施要綱(スカウト版)

種目 「 たき火 」 ネーミング <一番目指して、心を燃やせ！>		
競技場所：きりかぶ広場	進行担当者	川崎地区 岩永
スカウト準備品：軍手、【手入れのされた】ナイフ（ロック機能のあるものが望ましいです）		
<p>競技の進行</p> <p>競技説明（5分）</p> <p>整列、点呼、ルール説明、刃物と火の危険性の説明</p> <p>火起こし準備（5分）</p> <p>スカウトは薪を取りに行く。</p> <p>薪を割るなど準備をする。刃物の使い方が未熟なスカウトには、アドバイスをする。</p> <p>競技（30分）</p> <p>審査員の合図で開始、</p> <p>終了者は成績担当に自分の所要時間を報告する。</p> <p>成績集計（5分）</p> <p>全スカウトの採点および結果を知らせる</p> <p>片付け、整列、次の競技へ</p>		
<p>競技ルール</p> <p>マッチ2本以内で火を起こし、ヒモを焼き切って下さい。</p> <p>地面からヒモまでの距離は約40cmです。道具は ナタと個人装備のナイフのみ使用可能です。</p> <p>刃物を扱う際には周囲に充分注意して下さい。スタート前に「たきつけ」の準備をします。</p> <p>薪は薪置場より 必要分だけ確保し、使用して下さい。</p> <p>スタートの合図で始めます。タイムリミットは30分。タイムレースです。</p> <p>時間内にヒモを焼き切ったら、起立し「ゼッケン と名前」を言って下さい。</p> <p>スタッフが確認し、タイムを読み上げます。</p> <p>もし、マッチ2本使ってしまった場合は、マッチを1本ずつ 配給しますので、スタッフに ゼッケンと名前を言って もらってください。</p> <p>火起こし準備時間内では、着火までの全ての準備をしてよい。</p>		
<p>審査基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼き切った時間（基本点の70%くらいの予定） ・マッチの本数 1～5本（基本点の15%くらいの予定） ・終了時点での火のついた状態（燃焼15点・半燃10点・くすぶり5点）くらいの予定 <p>得点範囲ではないが、スカウトには以下の点をお願いする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物と火が「危ないもの」と理解してもらおう ・無理をしない ・時間を守る ・ルールを守る ・声を出す ・片付けをする ・チームのことを考える 		
<p>【備考】必要とされる技能と知識は</p> <p>スカウトハンドブック P188～ をよく読み、参加し、一番を目指して下さい。</p>		

プログラム実施要綱(スカウト版)

種目 「計測」 <目標地点へ到達せよ！>

競技場所：ドーナツ広場

進行担当者

横浜みなと地区：池田

スカウト準備品：コンパス

競技説明(7分)

コンパスと歩測により、指示書に示された場所へ移動します。

正確さと要した時間により評価を行いません。

競技準備(10分)

歩測の確認を行いません。

競技(10分)

指示書に従って、コンパスと歩測により、指定された場所へ移動します。

測定(10分)

指定された場所と到達した場所との誤差を測定します。

集計・評価(5分)

審査基準：

移動の正確さ(距離)と時間

その他

後片付け、次の準備等、スカウトは自主的に行いません。 (「おきての実践」)

プログラム実施要綱(スカウト版)

種目 「 工作物 」 ネーミング <Let's take(竹) it easy! >		
競技場所: ピクニック広場	進行担当者	湘南地区 宇都宮
スカウト準備品: 軍手、【手入れのされた】ナイフ(ロック機能のあるものが望ましいです)、筆記用具		
競技の進行 工作内容の指示・説明(5分) 文書にて工作物の仕様を指示する。スカウトは、一人あたり、竹材 60cm 長 x 11 本、45cm 四方の板 1 枚、麻紐 1 巻を受け取り、与えられた材料のみを使用して目的の製品を工作する。 設計の検討(5分) スカウトは、設計図(スケッチ)を用紙に記入。この用紙は名前を記入して、作品と共に提出し、採点用紙としても使用。 製作(30分) 25 分以内で、目的の工作物を製作。時間が来たら未完成でも途中で作業は終了する。 採点(5分) 工作物と設計図を審査担当のスタッフに提出し、スタッフは審査基準に基づいて採点。 後片付け(5分) 製作した作品をばらして部品に戻す。次のグループが直ぐに使えるように配慮。		
競技ルール 配給された材料のみ使用可能。 製作途中で耐荷重テストを行いたい場合には、スタッフに申し出る。		
審査基準 1. 適切な結びの使用(5点満点)、結びの種類の数(5点)で点数をつける 2. 結びの正確さ(5点満点)、美しさ(5点)。 3. 耐荷重。18kg10点 4. 設計図(3点)、アイデア(3点)と構造(4点)。(10点満点) 5. 工作時間。時間内に完成で5点、1~5番までにそれぞれ、5点~1点を加算。		
【備考】必要とされる技能と知識は スカウトハンドブック P229~ を参考にして一番を目指して下さい。		

< ㄨㄟ >